


7. アフターサービス

三菱キッチンフードファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形 名	V-625EH	
お買い上げ年月日	年 月 日	
お買い上げ店名 (住 所) (電話番号)	() _____	

三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

MITSUBISHI

キッチンフードファン

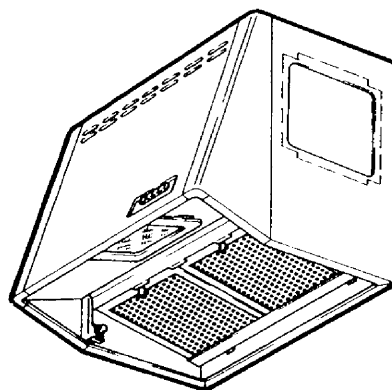
形 名

V-625EH

取扱説明書

お客さま用

も く じ



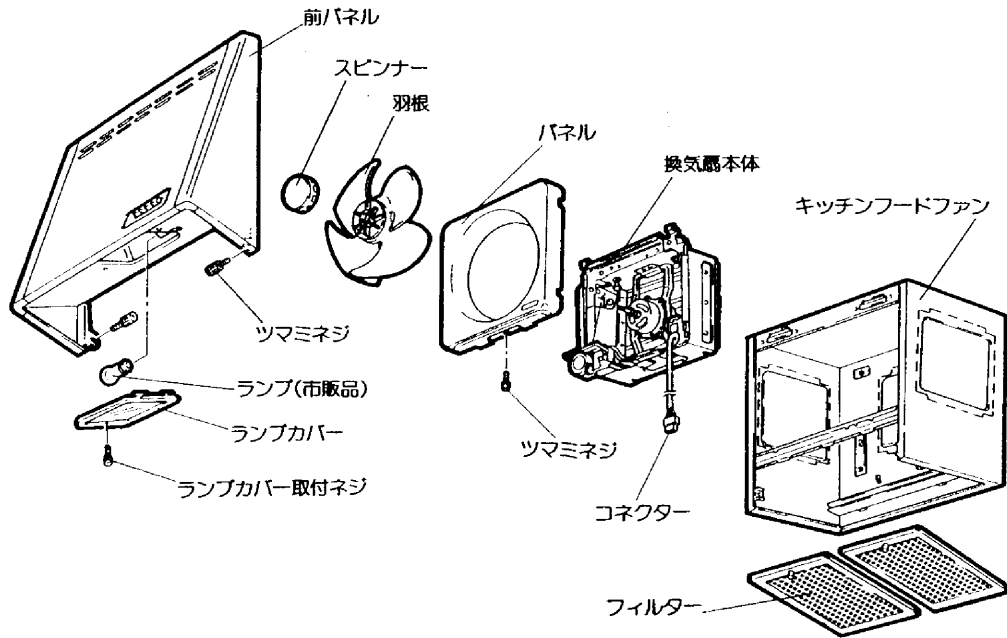
	ページ
各部の名称……………	1
必ずお守りください……	1～2
使用方法……………	3
お手入れのしかた…………	3～6
仕 様……………	6
キッチンフードファンの診断のお願い……	6
アフターサービス…………	7

このたびは三菱キッチンフードファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

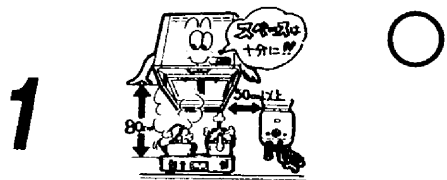
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。

なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたきます。

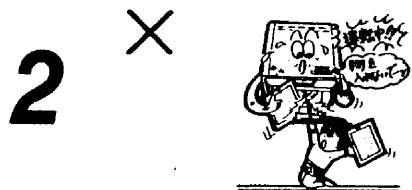
1. 各部の名称



2. 必ずお守りください



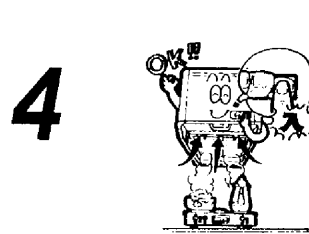
周囲温度が40℃以上では製品の故障の原因になります。左図の寸法が守られているか確認してください。



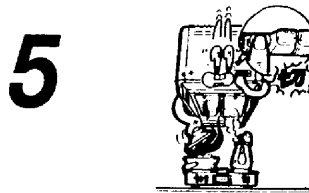
運転中は、羽根に指や物を入れないでください。けがをします。



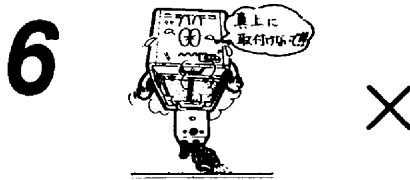
スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。
塗装面の色があせたり、つやがなくなることがあります。



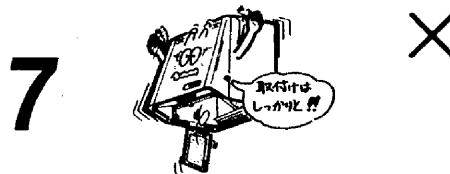
ガスレンジ、ガス湯沸器使用中は、必ずキッチンフードファンを運転してください。
運転しませんと本体内の温度が高くなり故障の原因となります。また、ガスレンジを長時間空だきの状態で使用しないでください。



誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、火を消すと同時にキッチンフードファンの運転を停止してください。運転していると火の勢いが強くなります。

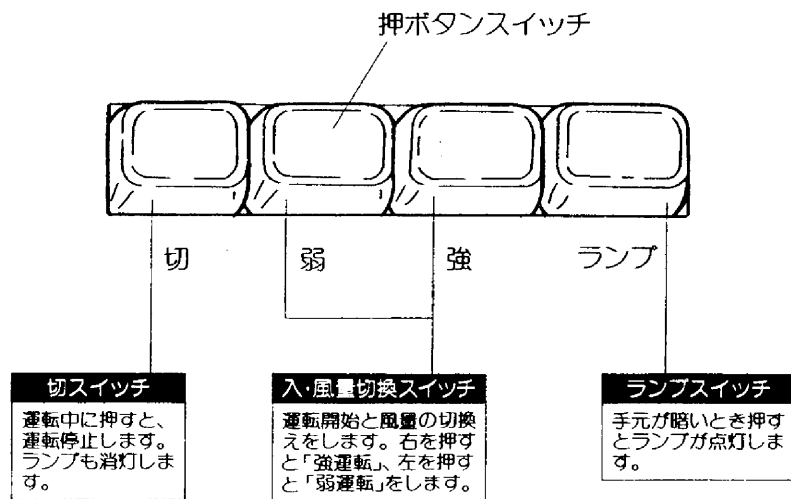


ガス湯沸器の真上に取付けられていないとモーター焼損、排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となりますので確認してください。



取付けが不十分ですと振動したり、異常音が発生します。確実に取付けられているか確認してください。

3. 使用方法



調理に合わせて風量切換スイッチを押します。

- 強……………油煙の多いとき、早く換気したいときなど。
- 弱……………調理後の換気するときなど。

4. お手入れのしかた

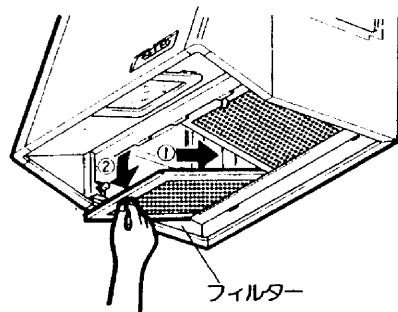
フィルターに油・ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2カ月に1度を目安として清掃してください。

必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

各部品の外しかた

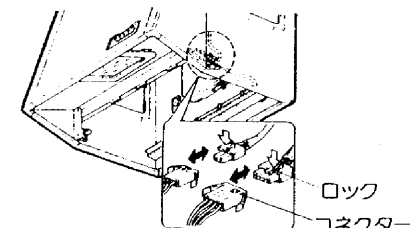
1. フィルターを外します。

- フィルターの取手を持って、斜め下方へ押しつけ手前の引掛部を外して取外します。



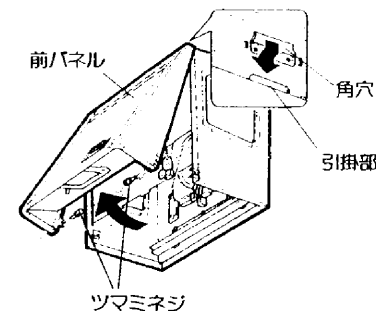
2. コネクターを外します。

- コネクターは図のようにロックを押して、引張れば外れます。



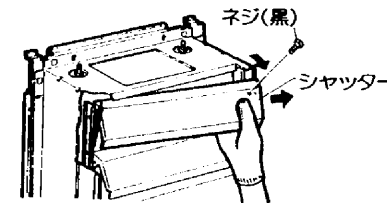
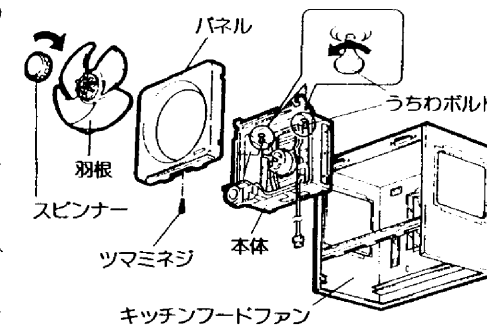
3. 前パネルを外します。

- 前パネル下部にあるツマミネジ2本をゆるめ前パネルを手前に引き、角穴から引掛部を外すと外れます。



4. 換気扇を分解します。

- スピナー・羽根
 - 羽根を軽く持ってスピナーを「コルム」の方向に回して外します。
 - 羽根は手前に引いて外します。
- パネル
 - パネル下側にあるツマミネジをゆるめ、パネルを外します。
- 換気扇本体をキッチンフードファンより取外します。
 - うちわボルト（2本）をゆるめ取付枠より外します。
- シャッター
 - 右上のネジ(黒)を外し、図のように引っ張れば外れます。上側のシャッターから順番に外してください。



フィルターのお手入れ

- フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してタワシなどで表面を軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗い、よく乾かしてください。(金属タワシは使用しないでください。)

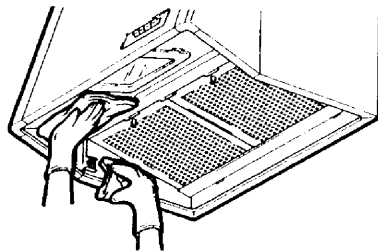
ご注意

- お掃除の際は、ゴム手袋の着用をおすすめします。

4. お手入れのしかた つづき

前パネル・本体のお手入れ

- 中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。
- フード下側には油がたまりますので図のようにして清掃してください。



換気扇のお手入れ

- パネル、羽根、スピナー、シャッターは中性洗剤を溶したぬるま湯に浸して汚れを落してからきれいな水で洗い、よく乾かしてご使用ください。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

ご注意

- モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。
- 市販のアルカリ洗剤などは塗装をはがすものがありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書きをよくお確かめください。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。



お手入れ後の組立てと点検

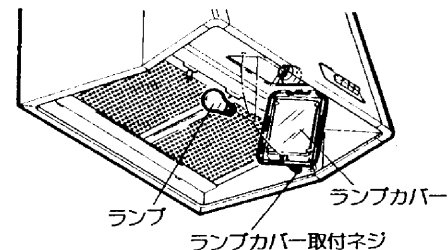
お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で次の点検をしながら組立ててください。

1. 換気扇は確実に取付けられていますか。(うちわボルト2カ所)
2. コネクターは確実に接続されていますか。(2カ所)
3. 前パネル・フィルターは確実に取付けられていますか。
4. 電源プラグを差込みキッチンフードファンの運転に異常がないか、確認してください。

ランプの交換

- ランプは白熱電球・60W以下のものをご用意ください。
- 必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

1. ランプカバー取付ネジを外しランプカバーを取外します。
2. ランプを取り出し、市販の新しいランプ(白熱電球・60W以下のもの)を、お買い求めのうえ交換してください。
3. 取付けは取外しと逆の順序で行います。



5. 仕様

機種名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/時)		騒音(ホン)		重量(kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-625EH	100	強	29	30	830	860	36	37	15.0
		弱	24	26	610	590	29.5	29	

※特性はJIS C 9603に基づく

6. キッチンフードファンの診断のお願い



長い間ご使用のキッチンフードファンは、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

2ヶ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事に点検修理をご依頼ください。(有料)

診断	点検と処置	点検実施者
スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	電源プラグが差込まれていますか。(差込みます。) コネクターが外れていませんか。(接続します。4ページ参照) 上記の処置をしても回らない場合	お客さま 工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体に前パネル・フィルターが確実に取付けられていますか。(取付け直します。3~4ページ参照) 上記の処置をしても直らない場合	お客さま 工事店さま
ランプを「入」にしても点灯しない。	ランプが切れていませんか。(交換します。6ページ参照)	お客さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

安全のために必ずお守りください







- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△警告・△注意の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	----------------------------------	---	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁止		分解禁止		水場での使用禁止		接触禁止
	指示に従い必ず行う		電源プラグを抜く		アース線接続		

警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●交流100V以外では使用しないでください。 (火災や感電の恐れがあります) ●浴室換気扇でも内釜式風呂を据付けた浴室では使用しないでください。 (排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります) ●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 (ショートや感電の恐れがあります) ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしないでください。 (爆発や引火の恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人には行わないでください。 (火災・感電・けがの原因となります) 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。 (火災の原因になります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●電球を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。 (感電することがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 (感電やけがをすることがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが確実に取付けられているか確認してください。 (故障や漏電のときに感電することがあります) アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。






*上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。

換気扇：お客さま用

裏面にも注意事項がありますので必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合使用しないでください。 (本体・部品の落下によりけがをすることがあります) ●直接炎のあたる恐れのある場所や有機溶剤のある場所では使用しないでください。 (火災や故障の原因になります) ●指定以外の電球を使用しないでください。 (ランプ部分が高温となり、やけどをする恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室換気扇以外は、浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。 (感電および故障の原因となります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。 (ショートや感電の恐れがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。 (感電の恐れがあります) ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。 (落下によりけがをすることがあります) ●お手入れの際は手袋を着用してください。 (けがをすることがあります)
	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。 (感電やけがをすることがあります) ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 (感電やショートして発火することがあります)

*上記は換気扇全般を示しています。該当する事項を確認して必ず守ってください。